

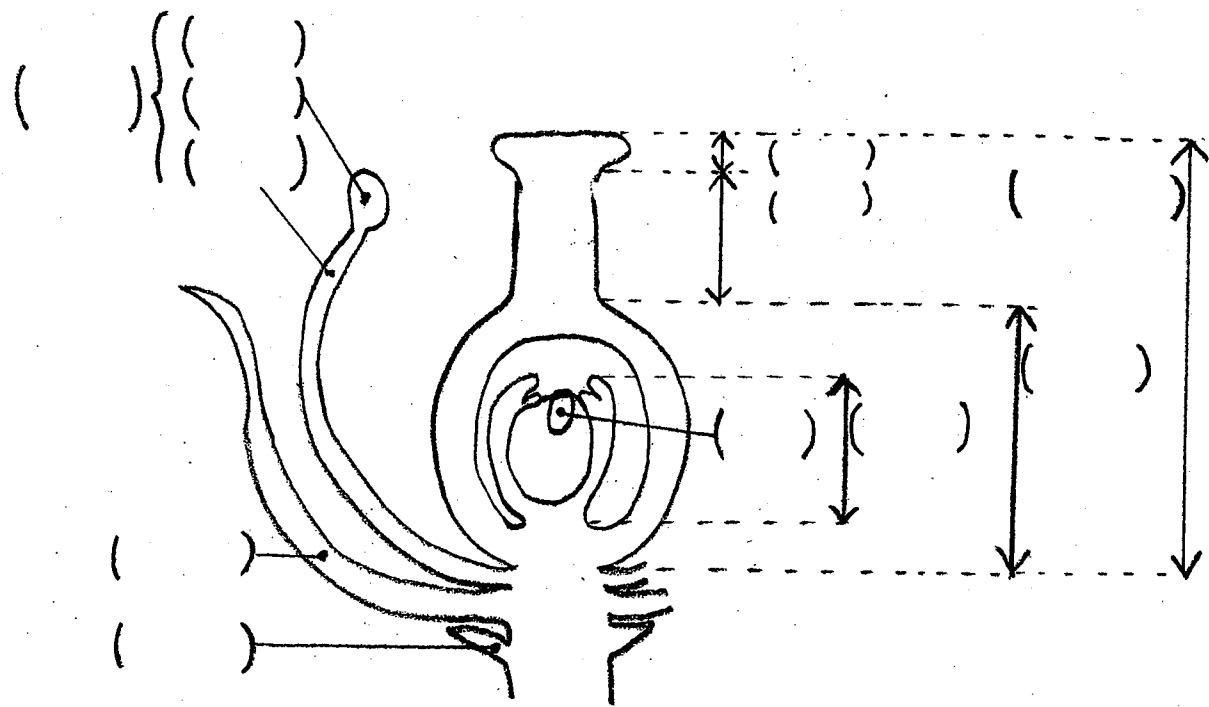
単元 1

植物の生活と種類

5月
1
2

◎ スケッチのしかた

◎ ルーペの使い方



◎ 種子植物の分類

			タンポポ、ツツジ
			サクラ、フジ
		チューリップ	
	マツ		

採取可能な野草 (1頁p.8)

カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサ、レンゲソウ、シロツメクサ

カタバミ、ムササキカタバミ、

日本産のタンポポ、セイヨウタンポポ、ノゲシ、ハルジオン、ヒメジオン、ヨモギ、
ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、ジシバリ、ハハコグサ、ニガナ、オニタビラコ、アザミ、
アキノキク、

オオイヌノフグリ、タチイヌノフグリ

オランダミミナグサ、ハコベ、ウシハコベ

スズメノカタビラ、スズメノテッポウ、エノコログサ、ネズミムギ

ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、オキドオシ

キュウリグサ

ギシギシ、スイバ、ヌタデ、ハルタデ、イタドリ

オオバコ

ヘビイチゴ

スミレ

ドクダミ

ナズナ、タネツケバナ

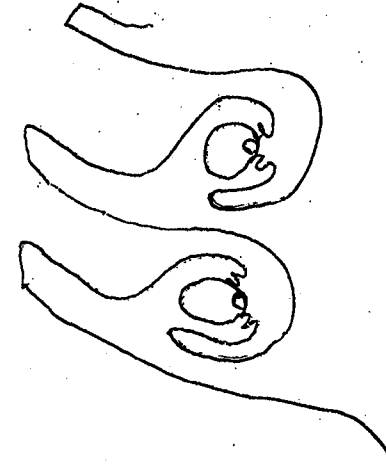
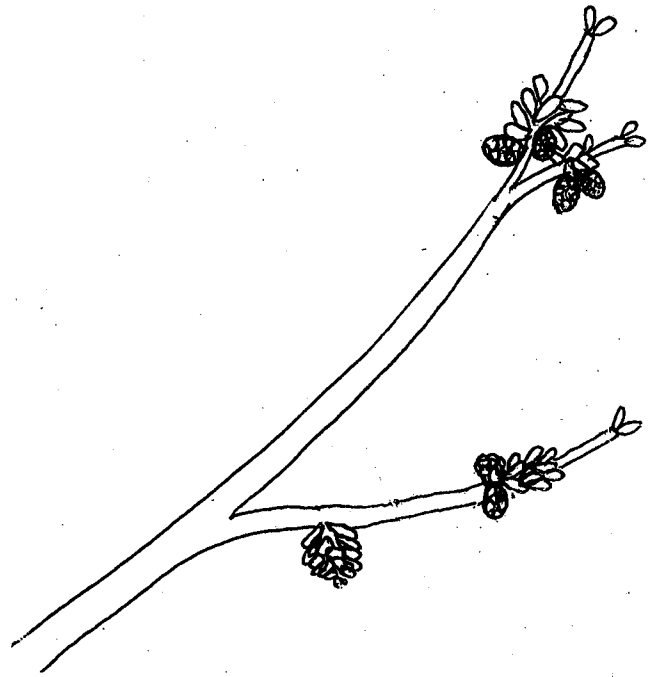
トキワセ

ネジバナ

ヤエムグラ

スズメノヤリ

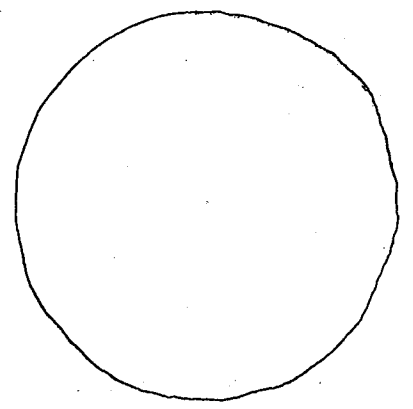
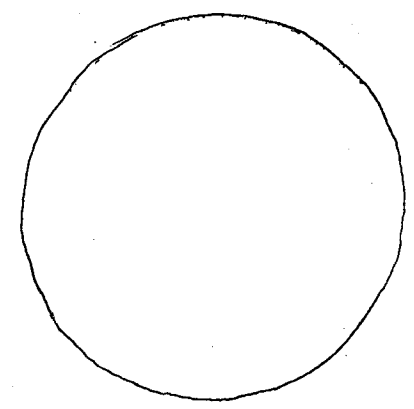
マツバウンラン



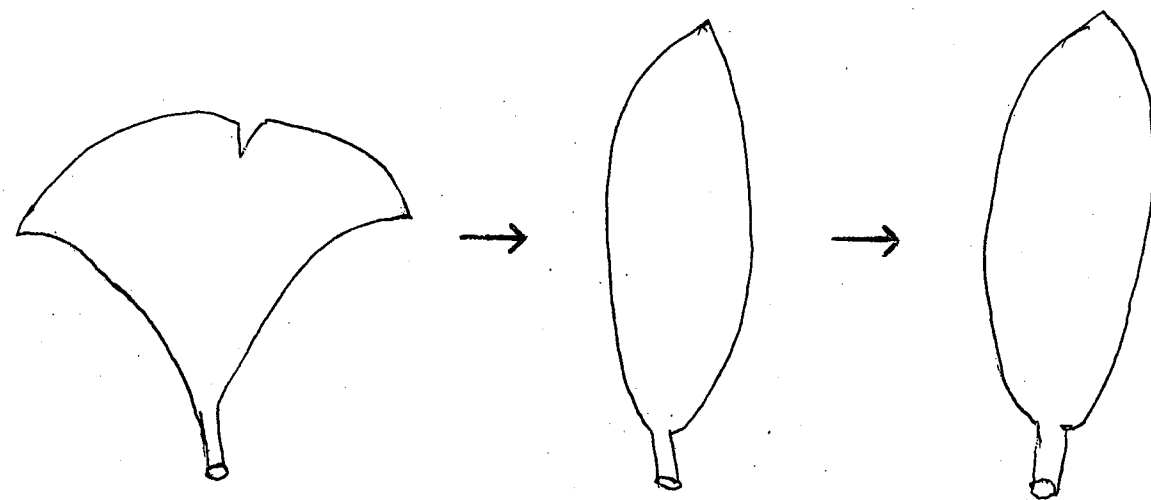
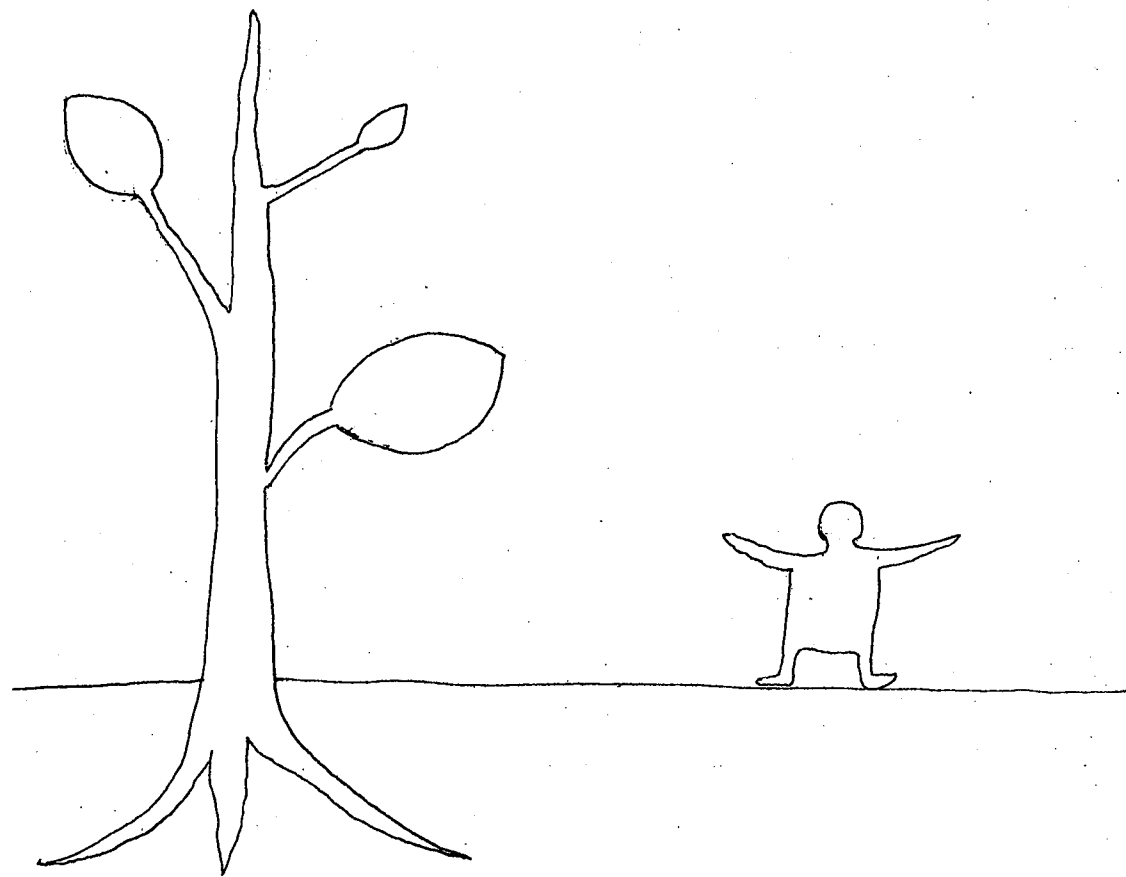
観察7 野草で調べる葉脈と根の関係

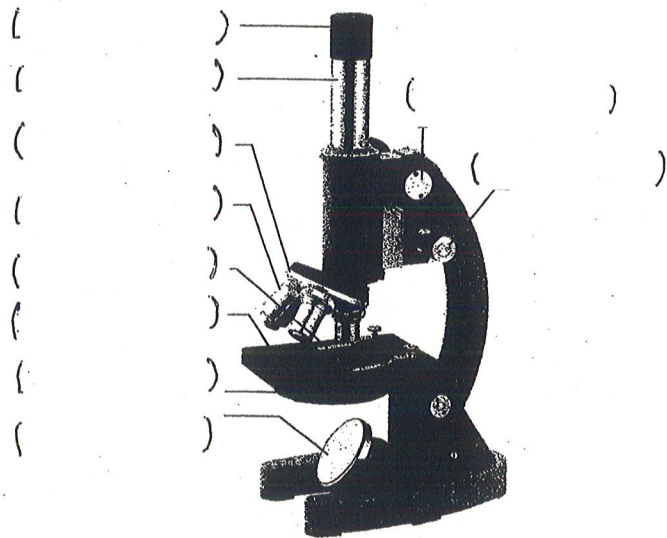
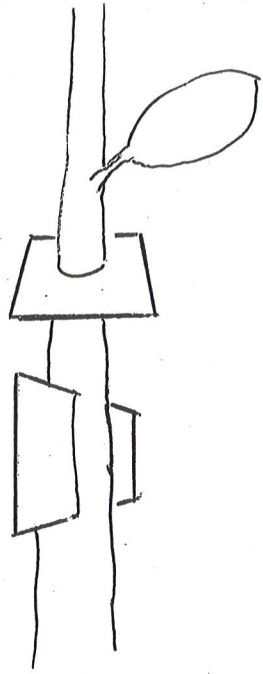
理科7

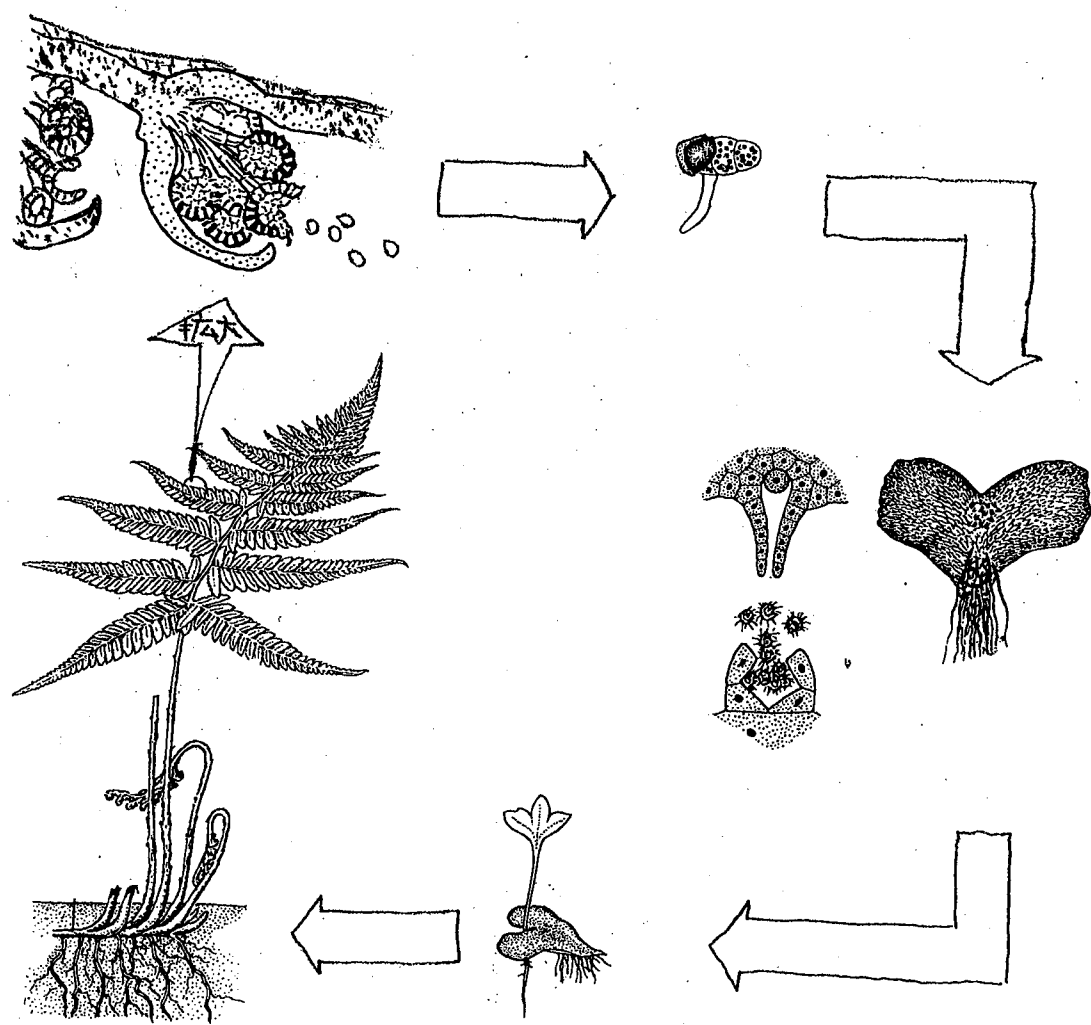
生物7

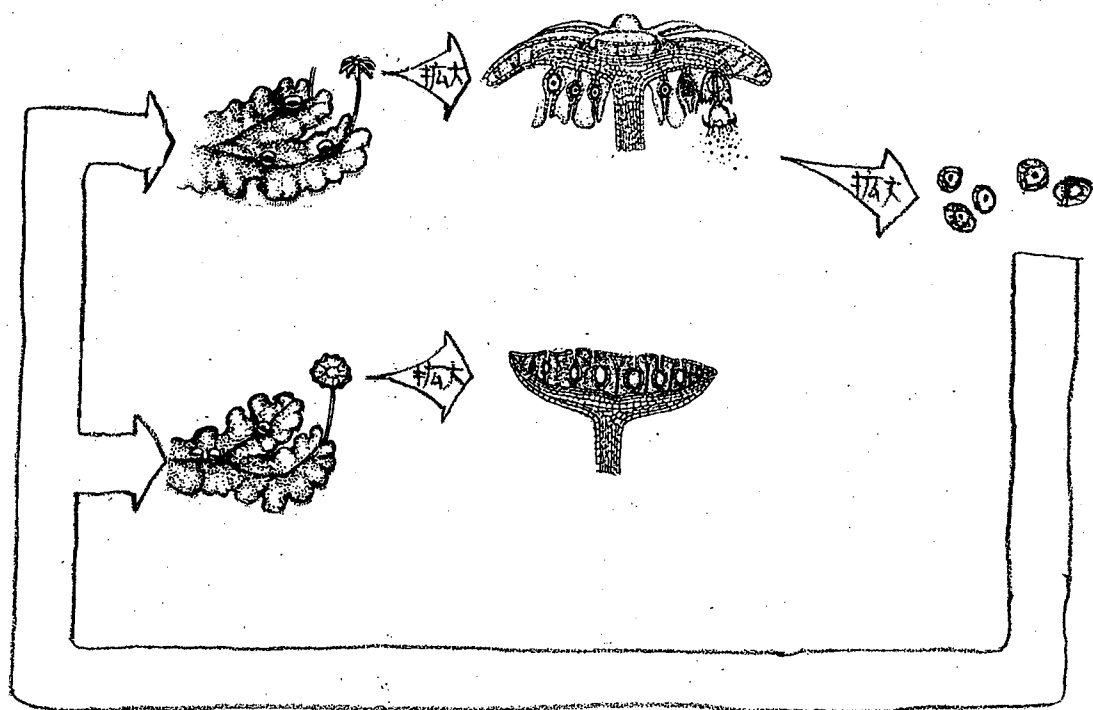


④ 葉脈の発達



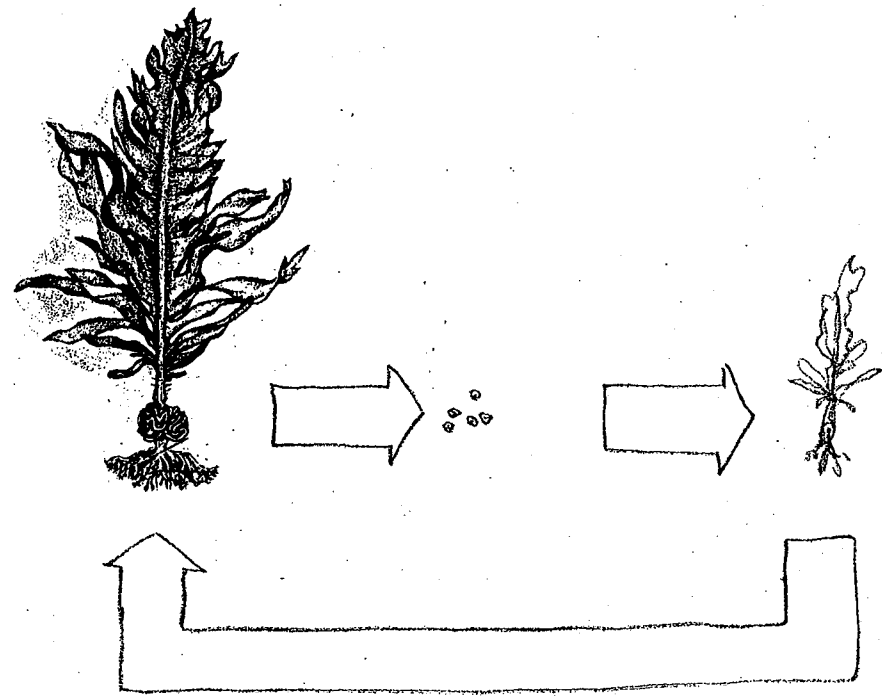


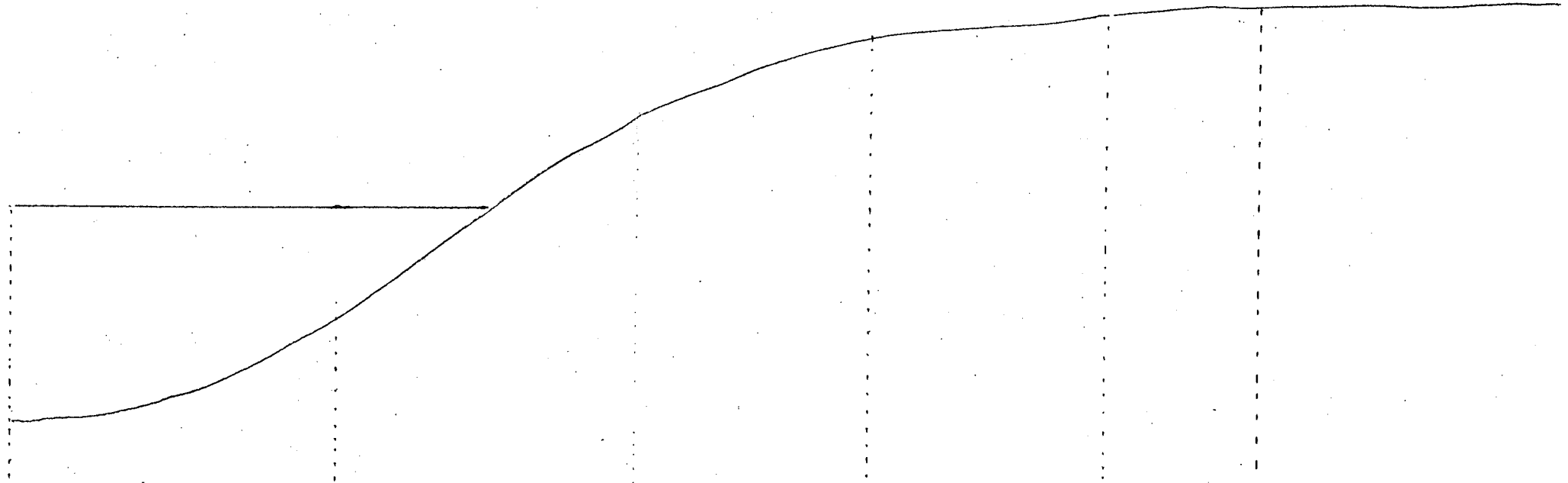




◎ 葉緑体による藻類の分類

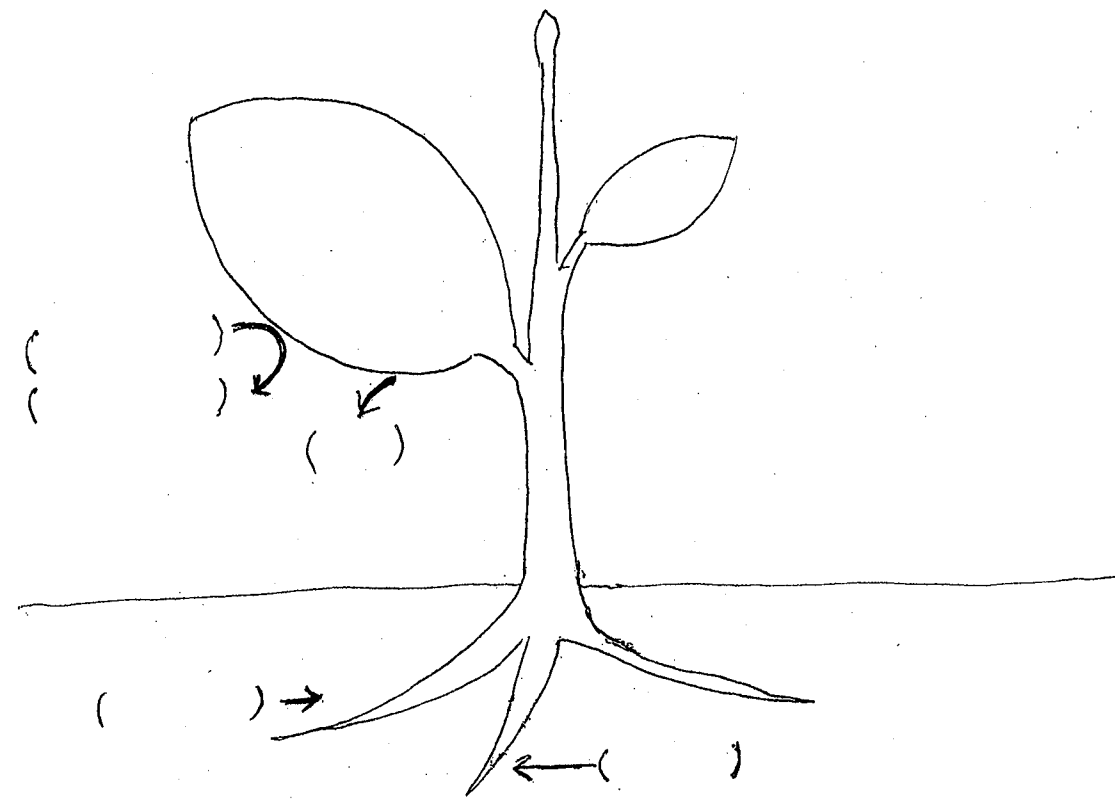
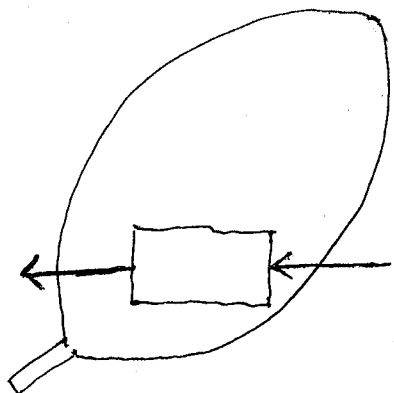
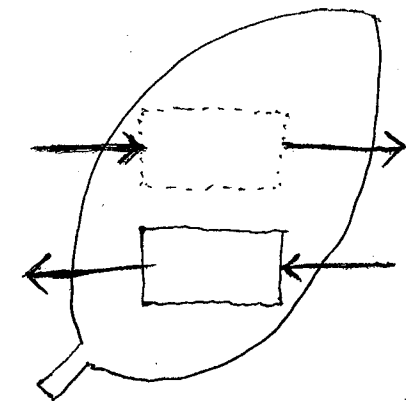
緑藻 0 ~ 3m	紅藻 1 ~ 20m	褐藻 2 ~ 40m





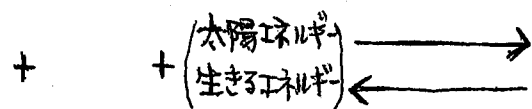
分類名	苔類	コケ植物	シダ植物	裸子植物	被子植物		
					単子葉	双子葉	
						離弁花	合弁花
生活する場所							
水の吸収							
受精するための条件							
ふえ方							
発芽(赤ちゃんができる)場所							
主な器官							
例							

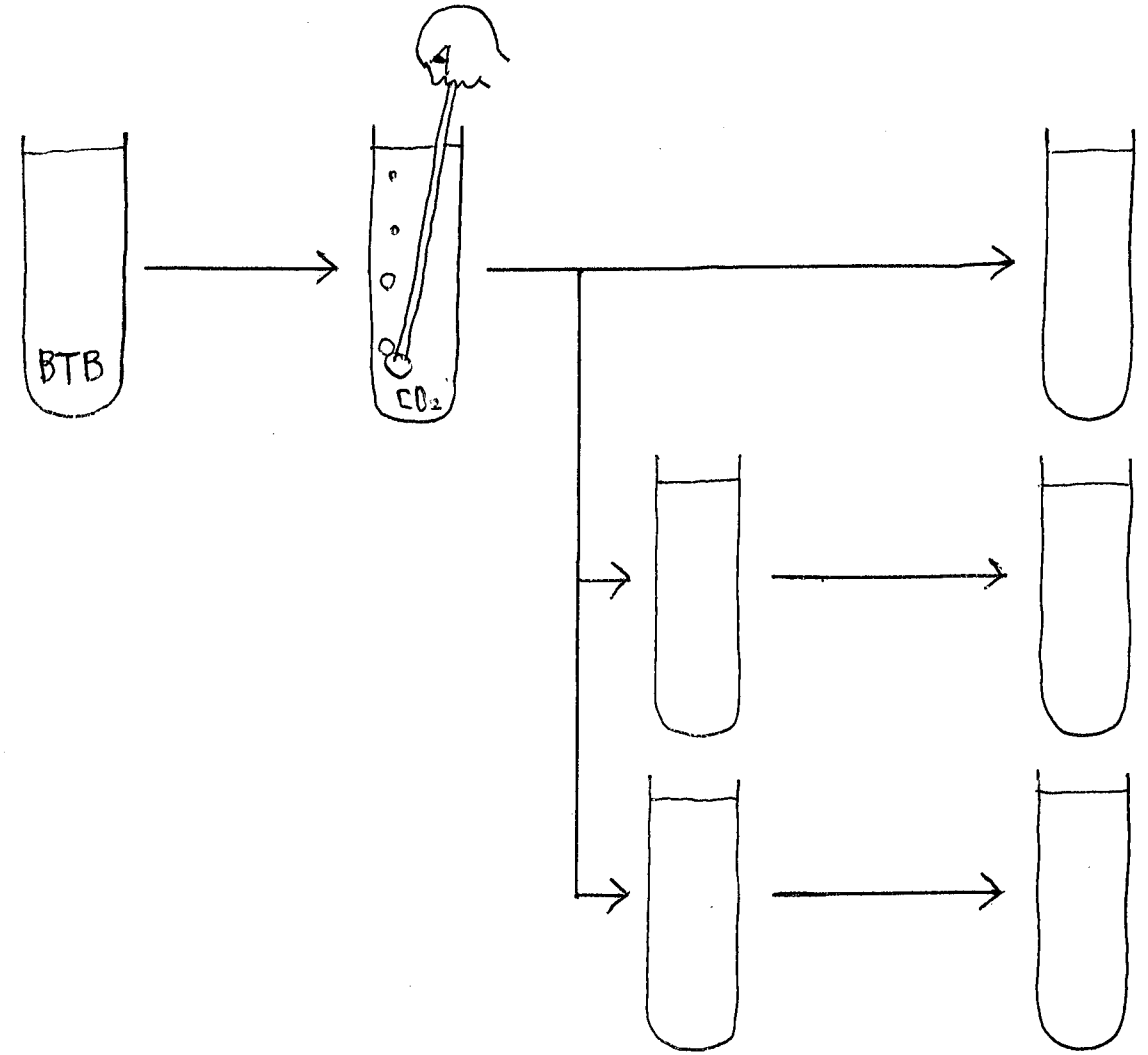
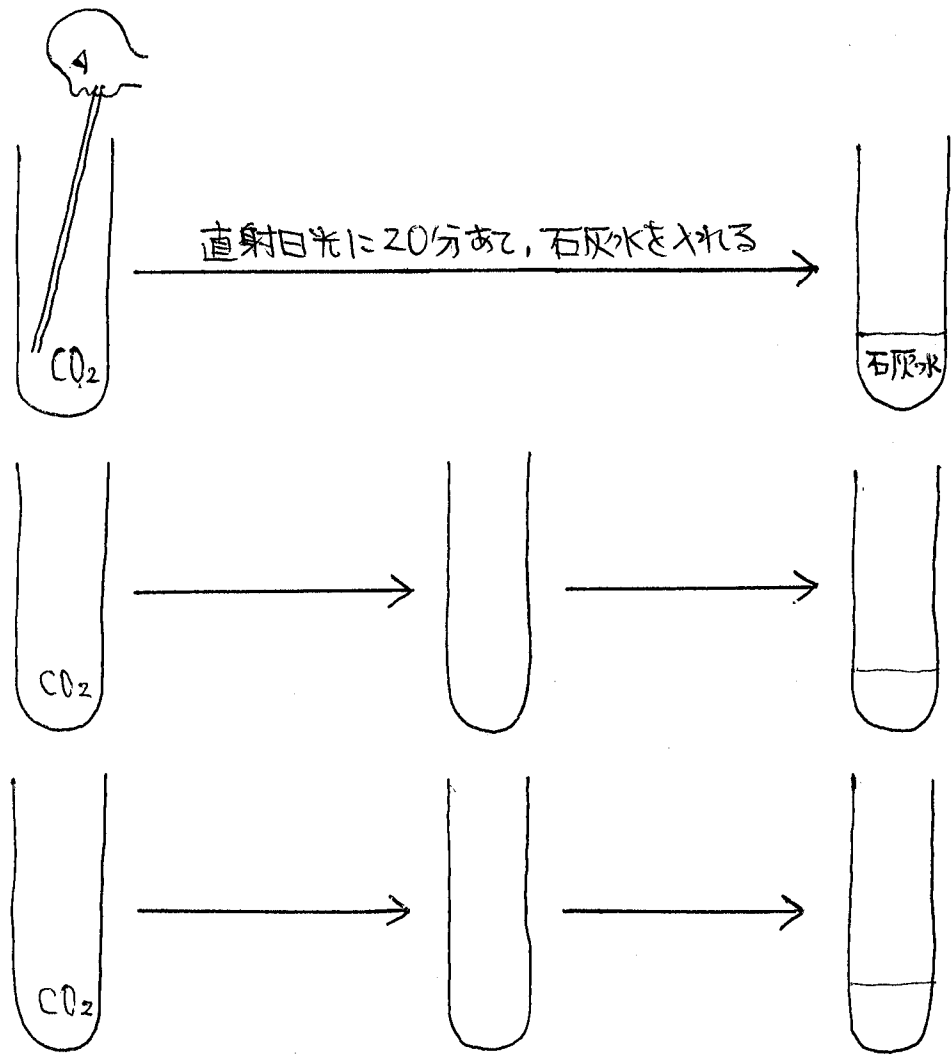
◎ 光合成とブドウ糖のつくりかえ



光合成

ブドウ糖のつくりかえ

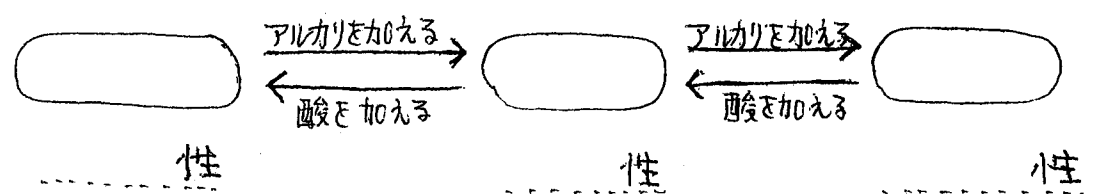




◎ 石灰水の性質



◎ BTB液の性質



実験18 植物の呼吸

Q1 植物は呼吸していますか？

Yes - No

Q2 なぜ呼吸するのですか？

〈葉のはたらき〉 図6のような実験装置を準備し、1時間後、全体の重さの減少量を調べた。その結果、表1のようになった。

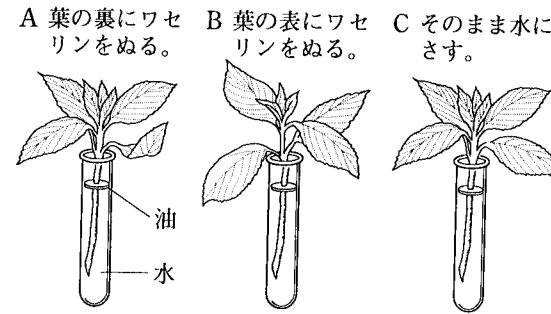


図6

表1

装置	A	B	C
減少量(g)	1.2	2.1	3.2

- (1) 実験で使う枝は、水を吸い上げなくなることを防ぐために、 (5) ある工夫をして切るとよい。それはどのようなことか。
- (2) (文章記述) 水面に油を浮かべるのは何のためか。
- (3) 植物のからだから水が水蒸気となって出ていくことを何というか。
- (4) (文章記述) (3)は植物が生きていく上でどのようなことに役立っているか。
- (5) (文章記述) AよりもBの方が、減少量が大きかったのは、なぜか。「気孔」ということばを用いて説明しなさい。

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

(5) _____